

シルバーの匠 第二回

シルバー人材センターには、元気に活躍されている会員が大勢いらっしゃいます。今回は、手工芸品を巧みに作成、シルバーで講師も務めるお二人をご紹介します。



(社)霧島市
シルバー人材センター
重富 昭一 会員 (73歳)

《入会年(平成11年)》
地域の方々に役立とうと、平成11年に入会しました。

《シルバー人材センターでの就業内容》

剪定・小物教室講師

《得意な手工芸品》

わら草履・布草履

《手工芸品を通しての活動内容》

イベントの際の布草履教室、企画提案型事業の小物塾の講師をしております。シルバーショップ「ねんりん」では、生後100日の赤ちゃんの餅ふみに履くわら草履なども販売しています。

《作品づくりを通しての思い》

教室を通して、いろんな方と一緒に作ることも楽しく、若返ります。また、教えることにより自分も上達し、勉強にもなります。

わら草履については、最近昔ながらの伝統行事が忘れられてきていますが、霧島では子供が元気に育つようにと生後100日で「餅ふみ」を行います。その時に履かせるわら草履の注文があり、作らせて頂いています。伝統行事の一翼を担えることも私の生きがいです。

《事務局より》

教室の生徒さんは女性の方が多く、やさしく指導される重富さんは大人気です。剪定のお仕事もとても丁寧で、お客さまにも大好評です。あまり飲み過ぎず、奥様といつまでも仲良く、元気にこれからもよろしくお願い致します。



(社)いちき串木野市
シルバー人材センター
中園 セチコ 会員 (77歳)

《入会年(平成13年)》
定年になり、これからゆっくり自分の好きなことをして過ごそう

と思っておりました。2、3日家に座っていると、孫に「どうして仕事に行かないの？太るよ」と言われ、シルバーに入会しました。

《シルバー人材センターでの就業内容》

最初は、草取り・家の掃除・家事手伝い(食事作り)などして、現在は洋服や和服の直しとかリフォームをやっております。

《得意な手工芸品》

いろいろな事を習うのが好きです。(手提げ・小物入れ・人形作り・押絵タペストリー・カゴ作りなど。)

《手工芸品を通しての活動内容》

平成21年度から始まった企画提案型事業の「ふれ愛クラブ手芸教室」の講師として、毎週木曜日に会員や地域の皆さんと教えたり、時には教えられたりしながら楽しく小物作りなど行っております。

《作品づくりを通しての思い》

趣味で習った手芸が、人の役に立つなんて思ってもおりませんでした。皆さんが喜んでくださいますので、今は週1回の教室が楽しみです。

《事務局より》

とにかくバイタリティー(活気)にあふれた方で、運転免許証を返納された今でも、ご主人でさえその所在が把握できないほど動き回っておられます。お願いした仕事も安価に、又、たちまち仕上げていただき、発注者にも大変喜んでいただいております。

どうか、未長く「ふれ愛クラブ手芸教室」のご指導をお願い致します。

